

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 4 - 2 - 1																																																														
要綱上の事業名称	(43) 復興地域づくり加速化事業																																																														
細要素事業名	災害公営住宅周辺道路整備事業 (四倉)																																																														
全体事業費	339,140千円																																																														
<p>【事業概要】 本事業は、災害公営住宅 (四倉南団地) の整備に伴い必要となる隣接地域や、国道 6 号との接続道路の歩道整備と舗装改善を図るとともに、ボトルネックとなる狭隘踏切の解消を図ることにより、300人を超える入居者と周辺住民の安全な通行を確保するものである。また、震災以降、常磐自動車道いわき四倉 I C から国道 6 号への抜け道として、復興事業や除染・原発作業に関わる大型車など、朝夕の時間帯に集中し、著しい渋滞が発生している状況にあることから、交通の渋滞緩和を図ることにより、入居者及び周辺住民の快適な住環境を整えるため、当該工事を実施するものである。</p> <p>【整備概要】 ・ 道路改良工事 L=810m W=9.5m</p> <p>【事業期間】 ・ 平成28年度～平成31年度</p> <p>【事業費】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>前回申請時点</th> <th>今回申請時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 平成28年度 測量設計費</td> <td>13,000千円</td> <td>13,000千円 (H28. 3. 3申請分)</td> </tr> <tr> <td>不動産鑑定</td> <td>1,000千円</td> <td>1,000千円 (H28. 3. 3申請分)</td> </tr> <tr> <td>用地費</td> <td>10,000千円</td> <td>10,000千円 (H28. 3. 3申請分)</td> </tr> <tr> <td>本工事費</td> <td>21,340千円</td> <td>21,340千円 (H28. 9. 28申請分)</td> </tr> <tr> <td>・ 平成29年度 測量設計費</td> <td>0千円</td> <td>14,800千円 (今回申請分)</td> </tr> <tr> <td>用地費</td> <td>32,000千円</td> <td>32,000千円 (今回申請分)</td> </tr> <tr> <td>補償費</td> <td>0千円</td> <td>17,000千円 (今回申請分)</td> </tr> <tr> <td>本工事費</td> <td>38,660千円</td> <td>37,000千円 (今回申請分)</td> </tr> <tr> <td>・ 平成30年度 補償費</td> <td>17,000千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>本工事費</td> <td>0千円</td> <td>30,000千円 (今後追加申請分)</td> </tr> <tr> <td>本工事費</td> <td>13,000千円</td> <td>13,000千円 (今後追加申請分)</td> </tr> <tr> <td>本工事費(踏切拡幅)</td> <td>75,000千円</td> <td>75,000千円 (今後追加申請分)</td> </tr> <tr> <td>・ 平成31年度 本工事費(踏切拡幅)</td> <td>75,000千円</td> <td>75,000千円 (今後追加申請分)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平成30年度以降事業費は、測量設計等により精査</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>前回申請時点</th> <th>今回申請時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度</td> <td>45,340千円</td> <td>45,340千円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>70,660千円</td> <td>100,800千円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>105,000千円</td> <td>118,000千円</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>75,000千円</td> <td>75,000千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>296,000千円</td> <td>339,140千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【基幹事業との関連性】 D-4 災害公営住宅整備事業 (四倉地区) は、災害により住宅を失い個人で住宅を再建することが困難な被災者に対し、安定した生活を確保してもらうために整備するものであり、当該団地と一体的な整備を実施することで、入居者及び周辺住民の住環境向上につながり、四倉町南部地域の安全・安心な復興地域づくりを実現することで、地域の新たな課題解決に大きく寄与するものである。</p>					前回申請時点	今回申請時点	・ 平成28年度 測量設計費	13,000千円	13,000千円 (H28. 3. 3申請分)	不動産鑑定	1,000千円	1,000千円 (H28. 3. 3申請分)	用地費	10,000千円	10,000千円 (H28. 3. 3申請分)	本工事費	21,340千円	21,340千円 (H28. 9. 28申請分)	・ 平成29年度 測量設計費	0千円	14,800千円 (今回申請分)	用地費	32,000千円	32,000千円 (今回申請分)	補償費	0千円	17,000千円 (今回申請分)	本工事費	38,660千円	37,000千円 (今回申請分)	・ 平成30年度 補償費	17,000千円	0千円	本工事費	0千円	30,000千円 (今後追加申請分)	本工事費	13,000千円	13,000千円 (今後追加申請分)	本工事費(踏切拡幅)	75,000千円	75,000千円 (今後追加申請分)	・ 平成31年度 本工事費(踏切拡幅)	75,000千円	75,000千円 (今後追加申請分)		前回申請時点	今回申請時点	平成28年度	45,340千円	45,340千円	平成29年度	70,660千円	100,800千円	平成30年度	105,000千円	118,000千円	平成31年度	75,000千円	75,000千円	計	296,000千円	339,140千円
	前回申請時点	今回申請時点																																																													
・ 平成28年度 測量設計費	13,000千円	13,000千円 (H28. 3. 3申請分)																																																													
不動産鑑定	1,000千円	1,000千円 (H28. 3. 3申請分)																																																													
用地費	10,000千円	10,000千円 (H28. 3. 3申請分)																																																													
本工事費	21,340千円	21,340千円 (H28. 9. 28申請分)																																																													
・ 平成29年度 測量設計費	0千円	14,800千円 (今回申請分)																																																													
用地費	32,000千円	32,000千円 (今回申請分)																																																													
補償費	0千円	17,000千円 (今回申請分)																																																													
本工事費	38,660千円	37,000千円 (今回申請分)																																																													
・ 平成30年度 補償費	17,000千円	0千円																																																													
本工事費	0千円	30,000千円 (今後追加申請分)																																																													
本工事費	13,000千円	13,000千円 (今後追加申請分)																																																													
本工事費(踏切拡幅)	75,000千円	75,000千円 (今後追加申請分)																																																													
・ 平成31年度 本工事費(踏切拡幅)	75,000千円	75,000千円 (今後追加申請分)																																																													
	前回申請時点	今回申請時点																																																													
平成28年度	45,340千円	45,340千円																																																													
平成29年度	70,660千円	100,800千円																																																													
平成30年度	105,000千円	118,000千円																																																													
平成31年度	75,000千円	75,000千円																																																													
計	296,000千円	339,140千円																																																													

※この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 4 - 10 - 1																												
要綱上の事業名称	(25) 市街地復興関連小規模施設整備事業																												
細要素事業名	災害公営住宅接続道路整備事業 (勿来関田)																												
全体事業費	66,000千円																												
<p>【事業概要】</p> <p>本事業は、災害公営住宅 (勿来関田団地) の整備において、国道 6 号への右折が危険な状況であるため、接続道路を新設し、市街地方面への移動性を確保するとともに、当該団地周辺の安全な交通環境を構築するものである。</p> <p>【整備概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 接道工事 延長90m、幅員7.5m <p>【事業期間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年度～平成29年度 <p>【事業費】</p> <table border="0"> <tr> <td>・ 平成28年度</td> <td>不動産鑑定料</td> <td>500千円</td> <td rowspan="5"> <table border="1"> <tr> <td>平成28年度</td> <td>23,000千円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>43,000千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>66,000千円</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td></td> <td>用地取得費</td> <td>11,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>移転補償費</td> <td>1,500千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>測量設計費</td> <td>10,000千円</td> </tr> <tr> <td>・ 平成29年度</td> <td>本工事費</td> <td>33,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>本工事費 (信号機整備)</td> <td>10,000千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>【基幹事業との関連性】</p> <p>D-4 災害公営住宅整備事業 (勿来関田地区) は、災害により住宅を失い個人で住宅を再建することが困難な被災者に対し、安定した生活を確保してもらうために整備するものであり、当該団地と一体的な整備は、団地内の交通環境を改善するとともに、勿来関田地区のより快適な住環境の構築につながるもの。</p>				・ 平成28年度	不動産鑑定料	500千円	<table border="1"> <tr> <td>平成28年度</td> <td>23,000千円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>43,000千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>66,000千円</td> </tr> </table>	平成28年度	23,000千円	平成29年度	43,000千円	計	66,000千円		用地取得費	11,000千円		移転補償費	1,500千円		測量設計費	10,000千円	・ 平成29年度	本工事費	33,000千円		本工事費 (信号機整備)	10,000千円	
・ 平成28年度	不動産鑑定料	500千円	<table border="1"> <tr> <td>平成28年度</td> <td>23,000千円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>43,000千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>66,000千円</td> </tr> </table>	平成28年度	23,000千円	平成29年度		43,000千円	計	66,000千円																			
平成28年度	23,000千円																												
平成29年度	43,000千円																												
計	66,000千円																												
	用地取得費	11,000千円																											
	移転補償費	1,500千円																											
	測量設計費	10,000千円																											
・ 平成29年度	本工事費	33,000千円																											
	本工事費 (信号機整備)	10,000千円																											

※この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 7 - 1						
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業						
細要素事業名	計画調整及び発注者支援業務委託事業（小名浜）						
全体事業費	288,800千円						
<p>【事業概要】</p> <p>小名浜港背後地被災市街地復興土地区画整理事業は、津波等で壊滅的な被害を受けた地域を復興し、被災前にも増して賑わいを創出するものであるが、本区画整理事業をはじめとして、多岐にわたる様々な事業の計画調整、設計照査及び発注業務など、短期間で事業遂行することが大きな課題となっている。</p> <p>したがって、本事業により、土地区画整理事業に関連する複数事業の設計や、計画調整などを統括するコーディネート業務と、複数工事の発注に伴う調査・設計・照査および積算などの発注者支援業務を委託し、早期の復興事業の推進を図るものである。</p> <p>【整備概要】</p> <p>整備予定面積 A = 12.2ha</p> <p>【事業期間】</p> <p>平成25年度～平成31年度</p> <p>【事業費】</p> <p>・69,273千円（平成29年度分）</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>平成28年度まで</td> <td>計画調整及び発注支援業務委託事業費</td> <td>219,527千円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>計画調整及び発注支援業務委託事業費</td> <td>69,273千円</td> </tr> </table> <p>【基幹事業との関連性】</p> <p>小名浜港背後地被災市街地復興土地区画整理事業に密接に関連する各効果促進事業を連携して行うことにより、地区全体の復興に相乗効果を加え、事業の促進に寄与する。</p>		平成28年度まで	計画調整及び発注支援業務委託事業費	219,527千円	平成29年度	計画調整及び発注支援業務委託事業費	69,273千円
平成28年度まで	計画調整及び発注支援業務委託事業費	219,527千円					
平成29年度	計画調整及び発注支援業務委託事業費	69,273千円					

※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 12 - 1									
要綱上の事業名称	(4) 被災者のための土地利用計画策定促進事業									
細要素事業名	換地設計等調査・設計業務委託事業 (久之浜)									
全体事業費	304,311千円									
<p>【事業概要】 久之浜被災市街地復興土地区画整理事業は、津波等で壊滅的な被害を受けた地域を復興し、被災者の生活基盤の早期回復に向け、土地区画整理事業を効率的に進め、短期間で事業完了を実現するため、事業の根幹となる土地利用計画や換地計画の策定や宅地整備を行うために必要な調査設計を行うものである。</p> <p>【整備概要】 整備予定面積 A = 28.3ha</p> <p>【事業期間】 平成24年度～平成30年度</p> <p>【事業費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 21,628千円 (平成29年度分) <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">(</td> <td style="border: none;">平成28年度まで 換地設計・画地測量・出来型測量</td> <td style="border: none; text-align: right;">282,683千円</td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">平成29年度 換地計画 (換地処分)</td> <td style="border: none; text-align: right;">21,628千円</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">)</td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> </tr> </table> <p>【基幹事業との関連性】 久之浜市街地復興土地区画整理事業に密接に関連する効果促進事業を連携して行うことにより、地区全体の復興に相乗効果を加え、事業の早期完了及び被災地の早期再建に寄与する。</p>		(平成28年度まで 換地設計・画地測量・出来型測量	282,683千円		平成29年度 換地計画 (換地処分)	21,628千円)		
(平成28年度まで 換地設計・画地測量・出来型測量	282,683千円								
	平成29年度 換地計画 (換地処分)	21,628千円								
)										

※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 12 - 2										
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業										
細要素事業名	計画調整及び発注支援業務委託事業（久之浜）										
全体事業費	281,347千円										
<p>【事業概要】</p> <p>久之浜被災市街地復興土地区画整理事業は、津波等で壊滅的な被害を受けた地域を復興し、震災前にも増して賑わいを創出するものであるが、本区画整理事業をはじめとして、多岐にわたる様々な事業の計画調整、設計照査および発注業務など、短期間で事業遂行することが大きな課題となっている。</p> <p>したがって、本事業により、土地区画整理事業に関連する複数事業の設計や、計画調整などを統括するコーディネート業務と、複数工事の発注に伴う調査・設計・照査及び積算などの発注者支援業務を委託し、早期の復興事業の推進を図るものである。</p> <p>【整備概要】</p> <p>整備予定面積 A = 28.3ha</p> <p>【事業期間】</p> <p>平成25年度～平成32年度</p> <p>【事業費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 61,820千円（平成29年度分） <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">（</td> <td style="border: none;">平成28年度まで</td> <td style="border: none;">計画調整及び発注支援業務委託事業費</td> <td style="border: none;">219,527千円</td> <td style="border: none;">）</td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">平成29年度</td> <td style="border: none;">計画調整及び発注支援業務委託事業費</td> <td style="border: none;">61,820千円</td> <td style="border: none;"></td> </tr> </table> <p>【基幹事業との関連性】</p> <p>久之浜市街地復興土地区画整理事業に密接に関連する効果促進事業を連携して行うことにより、地区全体の復興に相乗効果を加え、事業の早期完了及び被災地の早期再建に寄与する。</p>		（	平成28年度まで	計画調整及び発注支援業務委託事業費	219,527千円	）		平成29年度	計画調整及び発注支援業務委託事業費	61,820千円	
（	平成28年度まで	計画調整及び発注支援業務委託事業費	219,527千円	）							
	平成29年度	計画調整及び発注支援業務委託事業費	61,820千円								

※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 12 - 3										
要綱上の事業名称	(2) 工事統括マネジメント事業										
細要素事業名	工事施工管理業務委託事業（久之浜）										
全体事業費	270,226千円										
<p>【事業概要】</p> <p>久之浜被災市街地復興土地地区画整理事業においては、本区画整理事業をはじめとして、国・県をや民間施設を含めた様々な事業が同時期に立ち上がり、その事業間の調整を円滑に行いながら、短期間で事業遂行することが大きな課題となっている。</p> <p>したがって、本事業により、当該事業や関連事業等による複数工事を円滑に実施するため、基本方針（施工計画等）の協議・決定や、施工管理など、全ての工事を総合的に統括するマネジメント業務を委託し、早期の復興事業の推進を図るものである。</p> <p>【整備概要】</p> <p>整備予定面積 A = 28.3ha</p> <p>【事業期間】</p> <p>平成25年度～平成29年度</p> <p>【事業費】</p> <p>・71,696千円（平成29年度分）</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">（</td> <td style="border: none;">平成28年度まで</td> <td style="border: none;">工事施工管理業務委託事業費</td> <td style="border: none;">198,530千円</td> <td style="border: none;">）</td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">平成29年度</td> <td style="border: none;">工事施工管理業務委託事業費</td> <td style="border: none;">71,696千円</td> <td style="border: none;"></td> </tr> </table> <p>【基幹事業との関連性】</p> <p>久之浜市街地復興土地地区画整理事業に密接に関連する効果促進事業を連携して行うことにより、地区全体の復興に相乗効果を加え、事業の早期完了及び被災地の早期再建に寄与する。</p>		（	平成28年度まで	工事施工管理業務委託事業費	198,530千円	）		平成29年度	工事施工管理業務委託事業費	71,696千円	
（	平成28年度まで	工事施工管理業務委託事業費	198,530千円	）							
	平成29年度	工事施工管理業務委託事業費	71,696千円								

※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 12 - 8
要綱上の事業名称	(15) 住宅再建等の手続き支援、改修相談・啓発支援事業
細要素事業名	住宅再建支援相談事業
全体事業費	5,137千円

【事業概要】

住宅を失った被災者の居住の安定を図るため、災害公営住宅の整備に加え、震災復興土地区画整理事業などの基盤整備事業により、恒久的な住宅の供給を推進する必要があるが、被災者が住宅を自力再建するためには、震災に関連する支援制度のみならず、住宅に関する既存の支援策等を最大限活用し、個々の家計状況に応じた無理のない資金計画を立てることが肝要である。

しかしながら、関係する可能性のある制度等は多岐にわたっていることから、収入や家族構成など被災者の個々の状況に応じて制度全般を俯瞰し適切な活用を促すため、パンフレット配布による制度周知や専門家による相談支援等を行う。

【事業内容】

- 市のみならず、国県及び関係機関の様々な支援制度や住家の被害状況に応じた対象制度一覧をまとめたパンフレットを作成し、関係機関の窓口等で配布することにより、被災者への周知を図る。
- 専門家による個別相談会を実施する。（平成24年度から継続して開催）
 - ・市内の公共施設で毎月1回程度開催。
- 福祉部門と連携し、専門家による戸別訪問相談を実施する。
 - ・保健師・生活支援相談員・見守り訪問推進員の訪問で把握している支援が必要な世帯を戸別訪問し、経済的な面での相談に応じる。（必要に応じ随時実施）

※ 専門家はファイナンシャル・プランナー、建築士等に依頼する。

【事業期間】

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

【事業費(H29)】 (単位：千円)

項目	事業費
	H29
個別相談会報償費等	755
パンフレット作製費等	85
合計	840

【基幹事業との関連性】

震災復興土地区画整理事業をはじめとした基盤整備事業の進展により、恒久的な住宅の建築・移転を行う環境が整った際に、被災者がスムーズに生活を再建していくためには、パンフレットを参考として、的確に多岐にわたる各種支援制度を活用していくことが必要であることに加え、個々のニーズに応じた適切な規模での資金計画を立てられるよう、専門家による個別相談会等を実施する必要がある。

※この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 12 - 13
要綱上の事業名称	(43)復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	被災沿岸地域まちづくり推進事業
全体事業費	12,000 (千円)

【事業概要】

津波被災地区の早期再生を図るため、震災復興土地区画整理事業により地区の再生を目指す①久之浜・大久地区、②沼ノ内、薄磯及び豊間地区並びに③小浜及び岩間地区の3地区において地区住民と協働で、まちづくりの目標・方策を明らかにする「復興ランドデザイン」を策定したところであるが、今後その推進をいかに図っていくかが課題となる。

このことから、「復興ランドデザイン」に基づく協働の取り組みのうち、地区が特に優先的・重点的に実施したいものを委託により支援し、早期の具現化を図ることで、復興を加速する。なお、本事業は、予定通り平成29年度で事業を終了することとする。

【事業内容】

(単位:千円)

項目	事業内容		
	H27	H28	H29
久之浜・大久地区	・地域ガイドブックの作成等	・観光施設等案内板設置による地区情報の発信・紹介	・地域PR動画による地区情報の発信・紹介
沼ノ内・薄磯及び豊間地区	・地域史の作成等	・震災体験記の作成 ・フォトコンテストの開催	・震災体験記の作成 ・フォトコンテストの開催 ・避難所運営ゲームの作成
小浜及び岩間地区	・防犯・防災まちづくり講演会の開催等	・かわら版の発行 ・地域の伝統行事を通じたコミュニティ強化による絆づくり	・かわら版の発行 ・小浜・岩間地区の地域誌編集

【事業期間】

平成27年度～平成29年度まで

【事業費】

(単位:千円)

項目	事業費		
	H27	H28	H29
委託料	3,000	4,500	4,500
合計	12,000		

【基幹事業との関連性】

被災地域の住民が将来に希望をもてる復興を果たすためには、震災復興土地区画整理事業による生活基盤の整備に加え、地域の復興に向けたソフト面の活動を充実させ、活気を取り戻すことが必要であり、その端緒となる事業を実施することで、地域の活性化を促し、復興の充実・加速化を図る。

- ※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添3に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 13 - 17
要綱上の事業名称	(37) 震災・復興記録の収集・整理・保存
細要素事業名	震災メモリアル事業（アーカイブ）
全体事業費	17,013（千円）

【事業概要】

本市においては、震災の記憶や教訓を風化させることなく確実に後世に伝えていくことを目的とした「震災メモリアル事業」において、震災の経験を記録するモノや情報、体験談、資料などを広く収集・整理し、保存するとともに、広く市民の利用に供するため、アーカイブの構築に取り組んでいくこととしている。

現在、原子力災害を含む震災関連資料等については、市内各地区に点在し、散逸の恐れがあるため、これを防ぐとともに、今後、適切に整理・保存し、利活用していく必要がある。そのために、所在調査、権利処理、収集、整理・分類、保存、活用といった段階を踏みながら、震災アーカイブを構築していくものである。

【事業内容】

震災アーカイブ室を有するいわき明星大学を委託先として、次の業務を委託する。

- ・所在調査（平成28年度）
- ・**収集、権利処理等（平成29年度）**
- ・収集、権利処理、整理分類等（平成30年度）
- ・整理分類等（平成31年度）

【事業期間】

平成28年度～平成31年度まで

【事業費】

（単位：千円）

項目	事業費	
	H28	H29
委託料	8,519	8,494
合計	17,013	

【基幹事業との関連性】

「震災メモリアル事業」の目的を達成するため、アーカイブ構築に向けた取組みを進めることにより、震災復興土地地区画整理事業地内に居住される方をはじめとした住民の方々が震災を通して学んだ教訓を風化させることなく、確実に後世に伝え、危機意識や防災意識の醸成を図る。

※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 13 - 18																											
要綱上の事業名称	(16) 学校就学環境整備事業																											
細要素事業名	沼ノ内・豊間線整備事業																											
全体事業費	41,500 (千円)																											
<p>【事業概要】</p> <p>本事業は、市街地整備地区に関連する被災者の通学する豊間小学校、豊間中学校の通学路等の整備を実施することにより、児童や生徒の通行の安全性を確保するため、当該工事を実施するものである。</p> <p>【整備概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路改良工事 L=155m <p>【事業期間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度～平成30年度 <p>【事業費】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">前回申請時点</th> <th colspan="2">今回申請</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・平成28年度</td> <td>測量設計費</td> <td>8,000千円</td> <td>測量設計費</td> <td>8,000千円</td> </tr> <tr> <td>・平成29年度</td> <td>本工事費</td> <td>28,000千円</td> <td>用地費、補償費</td> <td>3,500千円</td> </tr> <tr> <td>・平成30年度</td> <td></td> <td></td> <td>本工事費</td> <td>37,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">計</td> <td>36,000千円</td> <td style="text-align: center;">計</td> <td>48,500千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【基幹事業との関連性】</p> <p>D-17 薄磯地区震災復興土地区画整理事業は、東日本大震災の津波により広域かつ甚大な被害を受けた薄磯地区において、土地区画整理事業により、安全で活力ある市街地の形成と都市機能の更新を図り、早急に市街地の復興を推進するものであり、市街地整備地区と一体となった通学路等の整備は、安全で安心な新たな学校生活を確保する、一体的な住環境の整備として、さらなるまちづくりを推進させるものである。</p>					前回申請時点		今回申請		・平成28年度	測量設計費	8,000千円	測量設計費	8,000千円	・平成29年度	本工事費	28,000千円	用地費、補償費	3,500千円	・平成30年度			本工事費	37,000千円		計	36,000千円	計	48,500千円
	前回申請時点		今回申請																									
・平成28年度	測量設計費	8,000千円	測量設計費	8,000千円																								
・平成29年度	本工事費	28,000千円	用地費、補償費	3,500千円																								
・平成30年度			本工事費	37,000千円																								
	計	36,000千円	計	48,500千円																								

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 13 - 20
要綱上の事業名称	(19)被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	地域コミュニティ施設整備事業（薄磯）
全体事業費	41,703千円

【事業概要】
当該地区においては、津波により甚大な被害を受けた地域であり、沿岸部に立地していたコミュニティ施設も流出・全壊の被害を受けたところである。
当該地区においては、地域住民の生活を再建するため、震災復興土地区画整理事業を実施しているところであり、今後、基盤整備が整い、住民の生活が再建されることとなるが、被災した地域住民がコミュニティの再生・復興に向けた活動を行う場がないことから、津波によって全壊した地域コミュニティ施設の代替施設として、市立集会所を整備し、本地域の復興に向けた地域住民の活動を支援するもの。

【整備概要】

- ・地域コミュニティ施設整備（市立集会所）
木造平屋建 1棟 床面積100㎡

【事業期間】
平成29年度

【事業費】

- ・設計費：5,403千円
- ・建築費：36,300千円

【基幹事業との関連性】
被災地域の復興には、震災復興土地区画整理事業で整備されるハード（生活基盤）に加え、地域住民自らが従前のコミュニティの再生や地域の復興に向けたソフト面の活動が必要不可欠であり、これらの活動を支援することで、地域の活性化が促進される。

※この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 13 - 23
要綱上の事業名称	(27) 津波被災情報等GIS基盤整備事業
細要素事業名	市街地復興GIS基盤整備事業
全体事業費	12,990千円

【事業概要】
本市の津波被災地である、久之浜、薄磯、豊間、小浜及び岩間地区において実施している、震災復興土地区画整理事業において、被災者等の広範多岐にわたる情報について、効率的な管理と関係部署との共有化を図るため、住民基本台帳データをベースに住宅地図データや航空写真、地籍情報等を背景とした位置情報を重ね、さらにこれを視覚化するツールとしてWeb通信技術を利用した地図情報システム（GISシステム）を導入し、事業計画、地籍情報、区画整理関係の通知・証明情報、交渉経過情報、造成工事等の施工情報、多様な情報を一元管理し、復興事業の効率化、迅速化を図るものである。

【整備内容】
整備面積 A=137.5ha（久之浜、薄磯、豊間、小浜、岩間）

【事業期間】
平成29年度～平成31年度

【事業費】
・9,990千円（平成29年度分）

【基幹事業との関連性】
市街地復興土地区画整理事業に密接に関連する効果促進事業を連携して行うことにより、地区全体の復興に相乗効果を加え、事業の早期完了及び被災地の早期再建に寄与する。

※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 13 - 25
要綱上の事業名称	(30)防災備蓄倉庫整備事業
細要素事業名	防災備蓄用品整備事業
全体事業費	2,646千円
<p>【事業概要】</p> <p>東日本大震災の教訓を踏まえ、休日・夜間も含めた初動対応の迅速化と避難所機能の充実を図るため、市内の主要な避難所等に防災備蓄倉庫及び防災資機材を整備してきたところであるが、市内で最も被害を受けた薄磯地区については、地震、津波等により道路が寸断され孤立世帯等が発生する可能性や、長期間にわたる停電や断水により避難所運営が困難となる可能性もあるため、救命救助や避難所運営等に必要な防災資機材の配備を手厚くする必要が あることから、市営住宅薄磯団地に整備するもの。</p> <p>【整備内容】 防災資機材一式（1箇所）</p> <p>【事業期間】 平成29年度</p> <p>【事業費】 2,646千円（防災備蓄用品購入費）</p> <p>【基幹事業との関連性】 本事業の実施により、迅速な避難所運営等が図られ、地域住民の安全・安心を確保するとともに、今後、震災メモリアル施設等が整備され震災前の観光客等が戻った場合の避難にも対応可能となり、震災復興土地区画整理事業区域内の防災力向上を促進するものである。</p>	

※この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 14 - 9
要綱上の事業名称	(19)被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	地域コミュニティ施設整備事業（豊間）
全体事業費	68,986千円

【事業概要】
当該地区においては、津波により甚大な被害を受けた地域であり、沿岸部に立地していたコミュニティ施設も流出・全壊の被害を受けたところである。
当該地区においては、地域住民の生活を再建するため、震災復興土地区画整理事業を実施しているところであり、今後、基盤整備が整い、住民の生活が再建されることとなるが、被災した地域住民がコミュニティの再生・復興に向けた活動を行う場がないことから、津波によって全壊した地域コミュニティ施設の代替施設として、市立集会所を整備し、本地域の復興に向けた地域住民の活動を支援するもの。

【整備概要】

- ・地域コミュニティ施設整備（市立集会所）
木造平屋建 1棟 床面積166㎡

【事業期間】
平成29年度～平成30年度

【事業費】

- ・設計費：8,728千円（平成29年度）
- ・建築費：60,258千円（平成30年度）

【基幹事業との関連性】
被災地域の復興には、震災復興土地区画整理事業で整備されるハード（生活基盤）に加え、地域住民自らが従前のコミュニティの再生や地域の復興に向けたソフト面の活動が必要不可欠であり、これらの活動を支援することで、地域の活性化が促進される。

※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 15 - 2
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業
細要素事業名	計画調整及び発注支援業務委託事業 (小浜)
全体事業費	141,694千円

【事業概要】

小浜被災市街地復興土地区画整理事業は、津波等で壊滅的な被害を受けた地域を復興し、震災前にも増して賑わいを創出するものであるが、本区画整理事業をはじめとして、多岐にわたる様々な事業の計画調整、設計照査および発注業務など、短期間で事業遂行することが大きな課題となっている。

したがって、本事業により、土地区画整理事業に関連する複数事業の設計や、計画調整などを統括するコーディネート業務と、複数工事の発注に伴う調査・設計・照査および積算などの発注者支援業務を委託し、早期の復興事業の推進を図るものである。

(整備内訳)

○整備予定面積 A = 3.8ha

【事業期間】

平成25年度～平成32年度

【事業費】

・28,836千円 (平成29年度分)

平成28年度まで	計画調整及び発注支援業務委託事業費	112,858千円
平成29年度	計画調整及び発注支援業務委託事業費	28,836千円

【基幹事業との関連性】

小浜市街地復興土地区画整理事業に密接に関連する効果促進事業を連携して行うことにより、地区全体の復興に相乗効果を加え、事業の早期完了及び被災地の早期再建に寄与する。

※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 15 - 3
要綱上の事業名称	(2) 工事統括マネジメント事業
細要素事業名	工事施工管理業務委託事業 (小浜)
全体事業費	92,640千円

【事業概要】

小浜被災市街地復興土地地区画整理事業においては、本区画整理事業をはじめとして、国・県をや民間施設を含めた様々な事業が同時期に立ち上がり、その事業間の調整を円滑に行いながら、短期間で事業遂行することが大きな課題となっている。

したがって、本事業により、当該事業や関連事業等による複数工事を円滑に実施するため、基本方針（施工計画等）の協議・決定や、施工管理など、全ての工事を総合的に統括するマネジメント業務を委託し、早期の復興事業の推進を図るものである。

(整備内訳)

○整備予定面積 A = 3.8 ha

【事業期間】

平成25年度～平成29年度

【事業費】

・ 20,085千円 (平成29年度分)

平成28年度まで	工事施工管理業務委託事業費	72,555千円
平成29年度	工事施工管理業務委託事業費	20,085千円

【基幹事業との関連性】

小浜市街地復興土地地区画整理事業に密接に関連する効果促進事業を連携して行うことにより、地区全体の復興に相乗効果を加え、事業の早期完了及び被災地の早期再建に寄与する。

※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 16 - 2
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業
細要素事業名	計画調整及び発注支援業務委託事業 (岩間)
全体事業費	141,694千円

【事業概要】

岩間被災市街地復興土地区画整理事業は、津波等で壊滅的な被害を受けた地域を復興し、震災前にも増して賑わいを創出するものであるが、本区画整理事業をはじめとして、多岐にわたる様々な事業の計画調整、設計照査および発注業務など、短期間で事業遂行することが大きな課題となっている。

したがって、本事業により、土地区画整理事業に関連する複数事業の設計や、計画調整などを統括するコーディネート業務と、複数工事の発注に伴う調査・設計・照査および積算などの発注者支援業務を委託し、早期の復興事業の推進を図るものである。

(整備内訳)

○整備予定面積 A = 12.5ha

【事業期間】

平成25年度～平成32年度

【事業費】

・28,836千円 (平成29年度分)

平成28年度まで	計画調整及び発注支援業務委託事業費	112,858千円
平成29年度	計画調整及び発注支援業務委託事業費	28,836千円

【基幹事業との関連性】

岩間市街地復興土地区画整理事業に密接に関連する効果促進事業を連携して行うことにより、地区全体の復興に相乗効果を加え、事業の早期完了及び被災地の早期再建に寄与する。

※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 16 - 3
要綱上の事業名称	(2) 工事統括マネジメント事業
細要素事業名	工事施工管理業務委託事業 (岩間)
全体事業費	92,640千円

【事業概要】

岩間被災市街地復興土地地区画整理事業においては、本区画整理事業をはじめとして、国・県をや民間施設を含めた様々な事業が同時期に立ち上がり、その事業間の調整を円滑に行いながら、短期間で事業遂行することが大きな課題となっている。

したがって、本事業により、当該事業や関連事業等による複数工事を円滑に実施するため、基本方針（施工計画等）の協議・決定や、施工管理など、全ての工事を総合的に統括するマネジメント業務を委託し、早期の復興事業の推進を図るものである。

(整備内訳)

○整備予定面積 A = 12.5 ha

【事業期間】

平成25年度～平成29年度

【事業費】

・20,085千円 (平成29年度分)

平成28年度まで	工事施工管理業務委託事業費	72,555千円
平成29年度	工事施工管理業務委託事業費	20,085千円

【基幹事業との関連性】

岩間市街地復興土地地区画整理事業に密接に関連する効果促進事業を連携して行うことにより、地区全体の復興に相乗効果を加え、事業の早期完了及び被災地の早期再建に寄与する。

※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 16 - 7
要綱上の事業名称	(25) 市街地復興関連小規模施設整備事業
細要素事業名	塚原・東ノ作線整備事業
全体事業費	89,300千円

【事業概要】

岩間被災市街地復興土地区画整理事業では、高台である小原工区、従前地域の岩下工区において順次宅地引渡しを開始され、津波被災者の生活再建が本格的に始まりつつあり、生活に密着した基盤整備が求められている。

中でも市道塚原・東ノ作線については、両工区間を連絡し、これからの地域コミュニティの形成において重要な役割を担う路線であり、当該地域から最短距離で国道6号常磐バイパスへアクセスできる路線であることから、日常生活の広域的移動における交通網の一つとしても重要な路線となっているが、現状では県道を経由し主要渋滞箇所となっている交差点からのアクセスや、東京方面のアクセスに至っては、さらに相当な距離を迂回しなければならず、不便であることから、本事業における当該路線の改良整備により、アクセス性や利便性の向上に加え、地域コミュニティの形成を図り、当該市街地整備の効果をより高めるものである。

【整備概要】

- ・ 道路改良工事 L=110m W=6.0m

【事業期間】

- ・ 平成28年度～平成29年度

【事業費】

- ・ 82,000千円（平成29年度分）

平成28年度	測量設計費	6,300千円	<table border="1"> <tr> <td>平成28年度</td> <td>7,300千円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>82,000千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>89,300千円</td> </tr> </table>	平成28年度	7,300千円	平成29年度	82,000千円	計	89,300千円
	平成28年度	7,300千円							
平成29年度	82,000千円								
計	89,300千円								
	不動産鑑定	1,000千円							
平成29年度	用地費	18,000千円							
	補償費	24,000千円							
	本工事費	40,000千円							

【基幹事業との関連性】

D-17 岩間被災市街地復興土地区画整理事業は、東日本大震災により甚大な津波被害を受けた岩間地区において、震災前より安全・安心で、活力に満ち溢れた市街地形成を図るため実施したものであり、津波等により被害を受ける危険性の低い高台への集団移転も同事業で取り入れている。

これまで、H27.3月に高台である小原工区において、本市で最初の宅地引渡し完了し生活再建が始まっているほか、従前地域である岩下工区においても、H28.3月より順次宅地引渡しが行われており、これら地区間のコミュニティ形成をはじめ、安心・安全かつ円滑な交通網を構築するため、当該路線の改良整備により、土地区画整理事業と一体的な復興まちづくりを行うものである。

※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。